

# 昭和38年度総会ならびに春季大会告示

1. 期 日 5月15日(水), 16日(木), 17日(金)
2. 場 所 新潟市新潟県自治会館
3. 総会提出の議題募集
  - 1) 締切: 3月10日
  - 2) 宛名: 東京都千代田区大手町気象庁内 日本気象学会 封筒の表に「総会関係」と明記のこと。
  - 3) 内容: 議題名とともに必ず提案理由をつけること。
4. 研究発表募集
  - 1) 講演申込締切: 3月10日(日)必着
  - 2) 申 込 先: 東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎
  - 3) 様 式: 必ず所定の用紙に記入すること(天気 Vol. 10, No. 1 に挿入)。用紙不足の場合は事務局または支部に請求されたい。
  - 4) 講演時間: 討論を含めて15分以内
5. 予稿集刊行について  
前回と同じ要領で予稿集を刊行します。予稿には必ず研究結果を記載すること。原則として予稿を提出しないものは講演できないことにしますから、講演申込者は必ず提出願います。  
なお講演申込者には予稿用紙を送りますから、送付先を明記して下さい。  
予稿提出先: 気象庁測器課 清水逸郎  
期 限: 4月10日(水)

## 月例会のお知らせ

### 3月の例会

主題: 対流雲

会期: 昭和38年3月29日(金) 13時30分より

会場: 第一会議室

第2部講演題目(主題関係)

1. 浅井富雄(気研予報): 対流の数値実験 (20分)
2. 松本誠一, 浅井富雄, 二宮洗二(気研予報):  
北陸の飛行機写真観測 (20分)

シンポジウム 対流雲について

話題提供者 駒林誠, 北川信一郎, 藤原美幸, 浅井富雄

### 第12回航空気象シンポジウム

会期: 昭和38年3月27日(水) 午後1時

会場: 東京国際空港日本航空オペレーションセンター会議室

主題: Significant Weather について

第1部講演題目(一般)

1. 迎 正秋(気象庁高層): 北陸不連続線の水蒸気の移流 (15分)

第2部講演題目(主題関係)

1. 橋場善也(東航気): 本邦上空における地形性の乱れと着氷 (20分)
2. 中山 章(東航気): 総観的立場から見た対流雲の発達(スライド使用) (30分)
3. 草野 梓(東航気): 300mb 付近の温度風について (20分)
4. 浜岡盛三(東航気): 航空機離着陸のための気温予報について (10分)
5. 尾崎風伍(日本航空): Clear Air Turbulence の実例と解析 (15分)
6. 福原一雄(大阪航): 大阪空港における最悪視程継続時間の予想 (20分)
7. 山本, 外山, 北沢(東航気): 航空交通管制上障害となる Significant Weather について (20分)

追加講演申込先: 東京都大田区国際空港 東京航空地方気象台 上松 清